



「伊藤の話」ロケ 温水さん、 烏丸さん来久

本市と八戸市を主な舞台にした「伊藤の話」のロケが9月17日、久慈駅前と久慈琥珀博物館で行われました。主演の温水洋一さん、女優の烏丸せつこさんなどが来久し、小泉八雲原作の耽美な世界を表現。広報担当がお邪魔して、ロケの様子を取材しました。

「伊藤の話」(カエルカフェ製作・配給、秋原正俊監督)のロケが9月17日、久慈駅前、久慈琥珀博物館で行われました。

物語の原作は小泉八雲作の「伊藤則資の話」。主演の温水洋一さんが2人の美女(田丸麻紀さん、加藤夏希さん)から求愛されるという異色(?)のストーリーが注目されており、琥珀が物語の重要なカギとなります。温水さんは「こういう(美女2人から求愛されるという)役柄は初めてなので、新鮮な気持ちでがんばりたい」と意欲を見せています。

久慈駅前では、温水さんが駅から出るシーンを撮影。女子高生や会社員など市民約15人がエキストラとして出演しました。久慈琥珀博物館では、烏丸せつこさんら他の出演陣と、館内や採掘洞前などでの撮影を行いました。

あいにくの雨模様での撮影でしたが、温水さんは「雨の中の撮影で、より幻想的なシーンを撮影できた」と手ごたえを感じていました。この作品は、来年の4月から順次、公開予定となっております。



(上) ロケを終え、リラックスした表情を見せる(左から)秋原監督、烏丸さん、温水さん
(中) 入念に映像をチェックするスタッフ
(下) 緊迫した雰囲気で行われました

編集後記

社交ダンスで2年連続チャンピオンとなった柴田さん、城内さんペアは、話してみると、まだまだあどけなさが残る中学3年生。ところが、「写真撮りましょう」と声を掛けた途端、スッと背筋を伸ばしてポーズを決めます。思わずのけぞってしまふほどのオーラを感じ、撮影するわたしの背筋も知らず知らずのうちに伸びていました。(中村)



ようへい 菅原耀平くん (1歳8カ月)
(十八日町) 菅原ヨシミさんの孫

しん 龜山心くん (3カ月)
(宇部町) 坂本三蔵・ハツヨさんの孫



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、応募ください。詳しくは、広報くじ担当(内線250)。